

次世代がん治療推進専門家養成プラン

下記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

C l i n i c a l o n c o l o g y II 「臨床腫瘍学 II」

- 11月25日（火）（担当：片山）「分子標的薬の耐性機構」
- 11月26日（水）（担当：加藤）「抗体医薬の変遷と最新技術」
- 11月27日（木）（担当：田中）「がんの難治性とがん幹細胞」
- 11月28日（金）（担当：河野）「RET 融合遺伝子や非キナーゼ遺伝子の異常を標的とした肺がん個別化治療」

1 時限：18:30-19:50 2 時限：19:50-21:10 質疑応答 21:10-21:30

場所：M&D タワー11F 大学院講義室 3

概要：

腫瘍学の歴史をたどりながら、上記に挙げた種々の角度から腫瘍学全般を俯瞰することができるような授業を計画している。授業中の積極的なディスカッションも含めたインタラクティブな講義も行う。

科目担当責任教員：

三宅 智 本学大学院医歯学総合研究科
臨床腫瘍学分野 教授

科目担当教員：（講義順）

片山 量平 公益財団法人 がん研究会 がん化学療法セ
ンター 基礎研究部

加藤 和則 東洋大学理工学部 生体医工学科
教授

田中 真二 本学大学院医歯学総合研究科
分子腫瘍医学分野 教授

河野 隆志 国立がん研究センター研究所
ゲノム生物学研究分野 分野長